

個別の教育支援計画（実態・願い）			
1.児童生徒氏名：***		2.学校、学年：**小学校4年	
3.家族構成			
実 態		願 い と 目 標	
行動観察等	諸検査の結果	本人・保護者の願いと目標	教師の願いと目標
<p>&lt;行動観察&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団の中で指示や注意が理解できないことがある。</li> <li>・一方的に話すことはできるが、ことばのキャッチボールが困難である。</li> <li>・友達をからかったりするのに、自分が言わると本気にしてしまう。</li> </ul> <p>&lt;好きなこと・得意なこと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・手先が器用で、粘土や工作が得意。</li> <li>・ブロック遊びや粘土遊びが好き。</li> </ul> <p>&lt;苦手なこと&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文章を読みとること。</li> <li>・算数の文章題。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LD（小児医療センターで診断）</li> <li>・WISC - の結果は以下の通りである。</li> </ul> <p>全 IQ79、言語性 IQ69、動作性 IQ90  言語理解 70、知覚統合 92  注意記憶 73、処理速度 75</p>	<p>&lt;願い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・着替えのときわざと下着姿にならないで欲しい。</li> <li>・女の子の髪を触らないで欲しい。</li> <li>・「なぜ」「どうして」という質問に答えられるようになって欲しい。</li> </ul> <p>&lt;目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・女の子の髪にさわらない</li> <li>・会話ができるようになる</li> </ul>	<p>&lt;願い&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・集団の中で指示を聞いて適切な行動をとって欲しい。</li> <li>・授業の準備を自分でして欲しい。</li> </ul> <p>&lt;目標&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自ら進んで授業に参加する</li> </ul>
教 育 措 置		医 療 的 ケ ア ・ 福 祉 サ ー ビ ス	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常の学級在籍</li> <li>・情緒通級指導教室に週1回通学。</li> </ul> <p>（現在の教育措置・サービス）</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・小児医療センターに学期1回通院。</li> </ul> <p>（受けている医療的ケア、福祉サービスの内容）</p>	

図1-1 個別の教育支援計画の例（実態、願い）

個別の教育支援計画（全体的支援・カリキュラムの修正・措置）					
1.児童生徒氏名：***			2.学校、学年：**小学校4年		
	内 容	評 価		内 容	評 価
支 援 ・ サ ー ビ ス	人的支援 ・総合的な学習の時間に、介助員を配属する ・放課後に個別指導を行う（算数） （補助教員の配置など、人的支援を書く）	（計画した支援が効果的だったかどうか、評価する）	カリキュラムの修正と教育措置	国語 ・文章の読み取りを中心に指導し、「作文」的な指導は「日記」の指導で行う （子どものニーズに合わせたカリキュラムの修正や内容の変更を書く）	（計画した修正が効果的だったかどうか、評価する）
	物理的支援 ・集中を促し教師が指導しやすいように、教室の座席は一番前にする （子どもに適した環境構成を書く）			算数 ・かけ算九九の学習を放課後と特別支援教室で指導する（週2時間）	
	教 示 ・指示は短くし、文字カードなどの視覚的手がかりを用いる （子どもに適した指示や説明の方法を書く）			その他	
	機器・教材 ・板書を写すために、デジカメの使用を認める ・算数では、計算の手続きを示したプリントを用意する （子どもの学習を支援するために認める機器や教材を書く）			支援教室合計時間 ・算数、週2時間 （特別支援教室で学習する総時間数を書く）	（特別支援教室での措置の評価を書く）

図1-2（続き） 個別の教育支援計画の例（支援・カリキュラムの修正・措置） カッコ内は項目の説明

個別の教育支援計画（個別の指導計画）				
長期目標	学校全体での配慮事項		学級での配慮事項	
・同級生と年齢相応のつきあいができる。  （長期の見通しに立った目標）	・ふざけた態度を厳しくしかるより、好ましい態度をほめる。  （職員全員が配慮すべき内容）		・A がふざけていても周りは騒がないように指導する。 ・A が迷惑をかけずに決まりを守れたときには帰りの会で評価する。  （他児への指導など、学級全体で配慮すべき内容）	
短期目標	指導方法	指導場面	指導者	評価*
1 .下着姿を見られないように着替える。  2 .女の子に対して、「元気？」などの挨拶をする。  3 .質問されたときに場面にあった応答をする。	・一定の時間内に着替えができるように個別指導を行う。 ・本児が下着姿でふざけても騒がないように指導する  ・ロールプレイをして挨拶ができるよう指導する。  ・児童全員に対して、異性とのつきあい方を指導する。  ・休み時間の遊びの選択や遊びの内容について、ロールプレイを通して答え方を指導する。	自立活動 朝の会、帰りの会  自立活動 道徳  自立活動 遊びの時間	通級指導教室 担当教師 担任  通級指導教室 担当教師 担任 親  通級指導教室 担当教師 担任	・プールのときはタオルを巻いて着替えるようになった。 ・下着姿でいることは全くなかった。  ・「おはよう」「さようなら」などのあいさつができるようになった。 ・髪を触ることはほとんどなくなった。  ・指導前は2だったが、7月は4の日が多く見られた。  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">             &lt;評価の基準&gt;              5：ほとんどできた              4：おおむねできた              3：半分くらいできた              2：できるときもあった              1：できなかった           </div>

図1-3（続き） 個別の教育支援計画の例（個別の指導計画） かつこ内は項目の説明

個別の教育支援計画（個別移行計画）

1.児童生徒氏名：\*\*\*

2.学校、学年：\*\*小学校4年

	将来の生活像	現在の学校で実施すべき指導	関連する支援・福祉サービス
生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループホームで一人暮らしをする</li> </ul> <p>（将来希望する生活様式を書く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとりで買い物をする</li> <li>・洗濯物をたたむ</li> <li>・カップラーメンをひとりで作る</li> </ul> <p>（希望する生活様式ができるために、現在の学校で指導すべき内容を書く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デイサービスの利用</li> </ul> <p>（生活する上で必要となる支援・福祉サービスを書く）</p>
就労	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パソコンを使った仕事をする</li> </ul> <p>（将来希望する就労を書く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットで自分の好きなサイトを調べる</li> <li>・係り活動をする（黒板消し係）</li> <li>・家で洗濯物をたたむ手伝いをする</li> </ul> <p>（希望する就労ができるために、現在の学校で指導すべき内容を書く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ジョブコーチ</li> </ul> <p>（就労する上で必要となる支援・福祉サービスを書く）</p>
余暇	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元のサッカーチームの試合を応援する</li> <li>・月1回は列車で日帰り旅行をする</li> </ul> <p>（将来希望する余暇活動を書く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族でサッカーの試合を応援する</li> <li>・家族で列車を使った旅行をする</li> <li>・列車が好きな同級生と話をする</li> </ul> <p>（希望する余暇活動ができるために、現在の学校で指導すべき内容を書く）</p>	<p>（余暇活動をする上で必要となる支援・福祉サービスを書く）</p>
進路	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の中学校に進学する</li> <li>・特別支援教室で数学と英語の授業を受ける</li> </ul> <p>（将来希望する進路を書く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの能力にあった算数、国語の指導</li> </ul> <p>（希望する進路のために、現在の学校で指導すべき内容を書く）</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援教室での指導</li> </ul> <p>（希望する進路に必要な支援・福祉サービスを書く）</p>

図1-4（続き） 個別の教育支援計画の例（個別移行計画）。カッコ内は項目の説明

